

# 団体道場紹介



## 「理法塾」

代表者 松村 則夫

「理法塾」は、長年全日本剣道連盟で居合を続けてこられ、もつと直伝英信流を極めたいという思いから、一色克己先生が自由に追求し発表できる場として、平成十八年に弟子たちと一緒に入会されました。一色克己先生が団体名を「感謝根源尊道統以直心自然理法」根源に感謝し道統を尊び素直な心で自然の理法に従うと云う言葉から命名されました。

昔からたくさんあつた居合の形を整理されて、今の直伝英信流の下となる第十七代大江正路先生の教えに従い、本当の居合を継承すべく修練しております。

一色克己先生曰く、最近の直伝英信流は大江正路先生が内容を整備し無双直伝英信流の名の下に体系を整え、教えを伝えられたにも拘らず、技法そのものが乱れてきたように思う。もう一度大江正路先生の

居合に戻り修練すべきである。

今の居合には目の前の敵というものが見えていない。理法を紐解きもせず形だけを追求している。刀の扱い方、立ち振る舞い等にもすべて理法というものがあから、それに従って修練すべきである。

英信流に於いて「前」の技は基本となるべき技で居合の技全てに通じており、十二分に稽古すべきで、目の前の敵を意識し一拍子で敵を倒す気合と動作が肝要である。一人稽古も良いが、人は柔な動作に馴染み易い。間違つた動作を的確に修正して下さる先生がいればこそ、厳しい稽古も負担にならない。そのような指導をして下さる一色克己先生の弟子であることを誇りに思います。

理法塾は毎週土曜日午後六時～九時と月二回日曜日の午後二時～五時、近くの小学校のコミュニティホールを借りて三時間びつしりと合同稽古を行っております。

四月には武徳祭古武道演武、六月には厳島神社古武道演武、十月には平安神宮古武道演武と年三回の演武大会を楽しみに稽古に励んでいきます。

## 心月無想柳流柔術

古武道甲武館

川村 八朗

心月無想柳流柔術・古武道甲武館の稽古場所は、尼崎市と西宮市を